

日本キリスト教文学会 2024年度 第53回全国大会

総主題：日本近代文学の黎明とキリスト教

と き：2024年5月11日(土)・12日(日)

と ころ：神奈川近代文学館〔2階ホール〕

〒231-0862 横浜市中区山手町110

大会進行役 文教大学名誉教授 リチャード・ローガン
東海大学教授 堀 啓子

【第一日】 5月11日(土) (13:15～17:10) 2階ホール

役員会 (10:30～12:30) 2階 中会議室

受付 (12:30～)

I 開会の挨拶 (13:15～)

日本キリスト教文学会 会長 森本 真一

II 挨拶

全国大会委員長 長濱 拓磨

III 研究発表 (13:30～14:35)

「天」における「神」の在否について—Ф. М. Достоевский『悪霊』における原題“Б е с ы”選定理由に関する考察を通して
日本大学研究員・日本大学非常勤講師 坂下 将人
司会 京都外国語大学教授 長濱 拓磨

Y・B・マングンウィジャヤ『嵐の中のマニャール』におけるキリスト教的要素

南山大学准教授 ヘラ、マリアヌス パレ
司会 北陸学院大学教授 中島 賢介

IV シンポジウム (14:50～17:10) 明治の文学とキリスト教

パネリスト 東海大学教授 堀 啓子
パネリスト 大東文化大学名誉教授 下山 嬢子
パネリスト 常磐会学園大学教授 宮菌 美佳
司会 フェリス女学院大学名誉教授 宮坂 寛

V 懇親会 (18:00～20:00) 会場：ポートヒル横浜

【第二日】 5月12日(日) (10:00～15:40) 2階ホール

VI 研究発表 (10:00～11:45)

遠藤周作「白い人」論—キルケゴールの実存的観点から

ノートルダム清心女子大学博士後期課程 葛 欣怡
司会 星美学園短期大学教授 武田 秀美

遠藤周作『無鹿』における音楽(ムジカ)——ことばの音楽性を視座として——

九州女子大学教授 古浦 修子
司会 上智大学キリスト教文化研究所所員 香川 雅子

日本近代と内村鑑三——文学観と信仰詩・訳詩をめぐって

文芸評論家・明治学院大学キリスト教研究所協力研究員 小林 孝吉
司会 詩人 柴崎 聡

◆ 昼食 ◆ (役員会 2階中会議室)

VII 総会 (13:00～13:50)

VIII 講演 (14:00～15:30) ダンテとシェイクスピア——日本近代文学の黎明期——

東北学院大学名誉教授 下館 和巳
司会 活水女子大学名誉教授 奥野 政元

IX 閉会の挨拶 (15:35～15:40)

日本キリスト教文学会 副会長 細川 正義

主催 日本キリスト教文学会

共催 神奈川近代文学館/公益財団法人神奈川文学振興会文学館

聴講無料

事務局 〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝代台1番1号大阪体育大学吉川望研究室内

URL: <http://nihonchristkyobungakkai.web.fc2.com/> / E-mail: yoshikawa@ouhs.ac.jp